

the people

元気なまちには 元気な主張を続け
元気に行動する 市民がいる

2021年幕開けにあたって

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。

世界中を覆う混乱の中で、2021年の幕が開きました。新
型コロナウイルス感染症の拡大が止まらない中ではあり
ますが、新年にあたって希望を胸に挨拶を交わしたいと思
わずにはいられません。こうしたwithコロナの時代だから
こそ、ザ・ピープルとして成すべきことがあると信じ、私
たちは一つ一つ新たな試みを手掛けていこうとしています。



フード&クロージングバンク スタート

元旦の地方紙福島民友新聞の社会面に本会に関する記
事が掲載されました。大きな見出しは「眠った衣類役立
てます 困窮者に提供 クロージングバンク」。本会が「フ
ード&クロージングバンク」の取り組みを本格化したこと
を報じる記事でした。

「フード&クロージングバンク」とは、地域内の生活困窮
者支援の形で、「食」の部分での一時的支援が「フードバン
ク」であるのと同じように、「衣」の部分についても「クロ
ージングバンク」としてストックし、必要に応じて提供でき
る体制を整えようとするものです。

実際に、これまでも本会ではフードバンクのオーダー
と共に衣類の提供を求められることがあり、本年度に入
ってからも10件以上のオーダーに対応し、100点近く
の衣類が無償提供されています。こうした対応は、震災の
前から繰り返し行われてきたことで、この経験があって本
会では手元に集まる古着を支援物資として認識。その後の
災害支援活動へとつながりました。

現在、本会では「クロージングバンク」を念頭に置いて、
新品下着のストックなどに力を入れ始めています。もし、
お手元に使用しない下着のストックなどがあればご提供
をお願いいたします。こちらの提供は古着回収ボックスに
入れて頂いて大丈夫ですが、一言「クロージングバンク用」
と明記いただければありがたいです。なお、本事業はセ
ブンイレブン記念財団の助成を受けて進められております。

来る1月31日にラトブ6階いわき市産業創造館において、
この事業をPRするイベントの開催を計画しておりました。
しかし、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣
言の発出を受け、開催日を3月28日まで遅らせることと致
しました。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

the people (NPO法人ザ・ピープル)

令和3年(2021年)新春特別号

発行:特定非営利活動法人 ザ・ピープル

代表者:吉田 恵美子

所在地:〒971-8168 福島県いわき市小名浜君ヶ塚町13-6

TEL:0246-52-2511 FAX:0246-92-4298

URL:http://npo-thepeople.com/

E-mail:the-people@email.plala.or.jp

onahama.volunteer@gmail.com



古着回収ボックスリニューアル

本会の古着回収ボックスはいわき市内外20数か所に設
置されていますが、その老朽化が問題になってきていま
した。そこで、今回の「クロージング

バンク」事業のスタートに合わせて、古着回収ボックスのリニ
ューアルを行うこととしました。製作
を担当して下さったのはいわき市
内で木工房を営む柴田大乘さん。
古着回収にあたるスタッフの声を
聴いて、その要望を最大限取り入
れた新ボックス。その第1号が漸
く年末に完成し、いわき市リサイ
クルプラザ「クリンピーの家」に設
置されました。



▲クリンピーの家に設置された
古着ボックス第1号

使用した木材はいわき市産の杉材。これから末永く市民
の皆様へ愛されるボックスになってくれることでしょう。
なお、古着回収ボックスのリニューアルは、今後順を追
って実施されることになっています。ご期待ください。

いにしえ着物フェア 大盛況のうちに開催

ピープルの古着回収ボックスにはあらゆる衣類が入
ってきますが、その中でもこの頃特に目につくものに着物が
あります。世代を超えて譲られたもののその扱いに不慣
れなために活用しきれずにいる方が多いものと推察されま
す。そこで、ピープルでは、12月12・13両日に亘って「いに
しえ着物フェア」を開催し、着物を着用やリメイクの素材と
して活用して下さる方に引き継いでいただけるような場
づくりを行いました。会場に持ち込まれた着物の類は小物
を交えて約1000点。会場となったいわき市産業物産セン
ター「いわき・ら・ら・ミュウ」遊覧船発着ロビーには、両日
で200人を超えるお客様がおいで下さいました。

会場内には、フードドライブのコーナーも設けられ、こ
れから始まる「フード&クロージングバンク」のPRも兼
ねたイベントということになりました。なおこの事業はセ
ブンイレブン記念財団の助成事業として実施されました。



▲フードドライブに協力する方々



▲着物フェア会場の様子